

件 名	愛媛県公益認定等審議会条例の一部を改正する条例
主 管 課	私学文書課
根拠法令等	公益信託に関する法律 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律
<p>【改正の概要】</p> <p>1 改正理由</p> <p>公益信託制度が抜本的に見直され、従来の主務官庁制を廃止して、公益法人与 共通の行政庁による認可・監督制が創設されたため。</p> <p>公益信託：契約・遺言により委託者から受託者（信託会社等）に託された財産 を用いて、受託者が委託者の想いに沿った公益活動を継続的に行う 仕組み</p> <p>2 改正内容</p> <p>（委員）</p> <p>第3条 委員は、人格が高潔であつて、審議会の権限に属する事項に関し公正な 判断をすることができ、かつ、法律、会計又は公益法人<u>若しくは公益信託</u>に 係る活動に関して優れた識見を有する者のうちから、知事が任命する。</p> <p>（庶務）</p> <p>第11条 審議会の庶務は、総務部において総括し、及び処理する。ただし、他 部の所管に属する公益法人<u>若しくは公益信託</u>に係るものについては、当該公 益法人 若しくは公益信託を所管する部において処理する。</p>	
施 行 日	令和8年4月1日
<p>【その他参考事項】</p>	